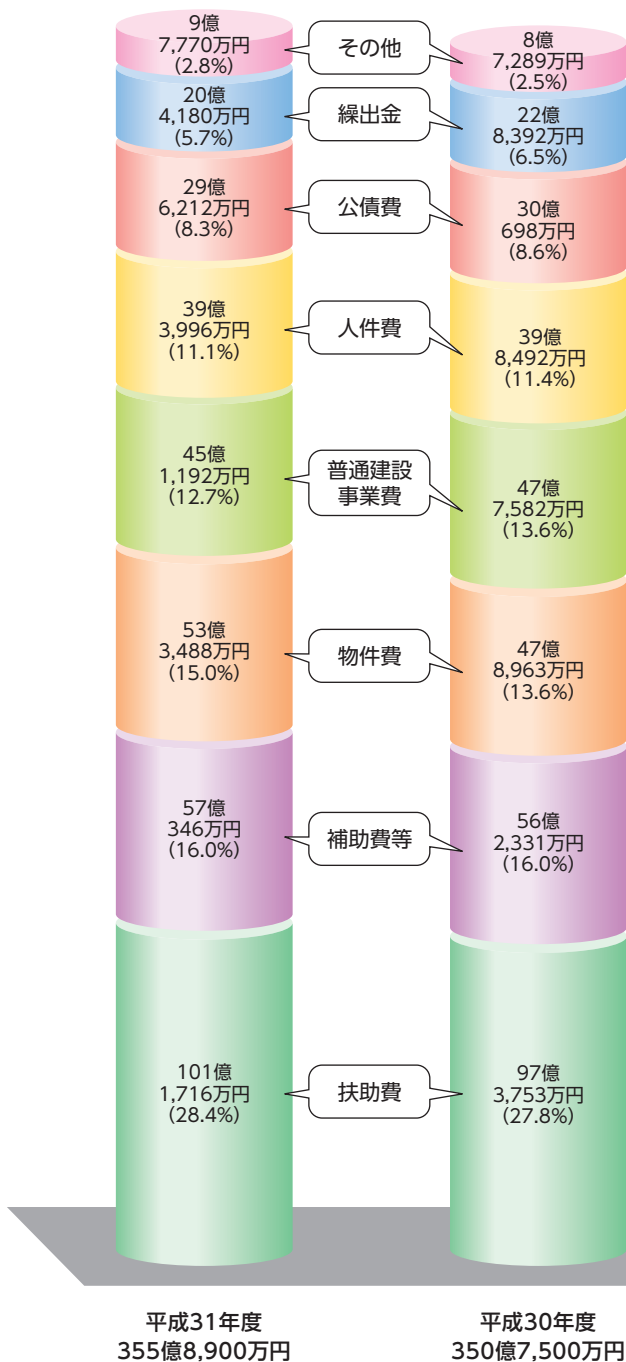


# 歳出(性質別)



## 【歳出(性質別)の概要】

扶助費は、子どものための教育・保育給付費（施設型給付費）や児童扶養手当扶助費などの増加により、前年度と比べて約3億8千万円の増となっています。

補助費等は、地域密着型サービス拠点等施設整備費補助金や公民館等指定管理者交付金などの増加により、前年度と比べて約8千万円の増となっています。

物件費は、留守家庭児童保育所運営業務委託料や小中学校教育用コンピュータ等機器購入費、ふるさと納税推進業務委託料などの増加により、前年度と比べて約5億5千万円の増となっています。

普通建設事業費は、大野北保育所建替事業やまどかぴあ施設整備事業などの事業費が増加するものの、小学校校舎等大規模改造費や史跡買上事業などが減少することにより、前年度と比べて約2億6千万円の減となっています。

公債費は、償還額のピークが過ぎたことなどにより、前年度と比べて約4千万円の減となっています。

繰出金は、後期高齢者医療特別会計への繰出金が増加するものの、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計などへの繰出金が減少することにより、前年度と比べて約2億4千万円の減となっています。

### 用語解説

**性質別分類** 予算の節の区分を基準とし、市の経費を性質（人件費、扶助費など）で分類するものです。

**扶助費** 児童手当、生活保護、保育所の運営、医療費の援助など、市民の皆さんを支え助ける費用です。

**補助費等** 一部事務組合への負担金や各種団体に対する補助金など、行政上の目的で交付する費用です。大野城太宰府環境施設組合、春日大野城衛生施設組合（不燃ごみ処理、し尿処理）、筑慈苑施設組合（火葬場）、福岡都市圏南部環境事業組合（可燃ごみ処理）、春日・大野城・那珂川消防組合への負担金などが含まれています。

**普通建設事業費** 道路、学校、庁舎等公共用または公用施設の建設や大規模な改修などの建設事業に要する費用です。

**物件費** 人件費、維持補修費、扶助費、補助費等以外の地方公共団体が支出する消費的経費（支出の効果が単年度または極めて短期間で終わる経費）の総称です。具体的には、賃金、旅費、交際費、需用費（消耗品費など）、役務費（通信運搬費など）、委託料などがあります。

**人件費** 市の職員の給与や退職金などの費用です。

**公債費** 過去の借入金の返済（元金、利子）に要する費用です。

**繰出金** 一般会計から他会計に支出される費用です。